

道東 北見 網走 釧路 帯広

生活困窮者支援 帯広にセンター



開所式であいさつする中島センター長(右)。19日、帯広市で

失業や病気などで生活に困っている人が自立できるよう、継続的に就労支援などを行う「とち生活あんしんセンター」が19日、帯広市東4南18に開設される。

2015年度から始まる生活困窮者自立支援制度に伴って設置され、十勝地方(帯広市除く)に住む人の相談を無料で受け付ける。

センターは十勝総合振興局から委託された旭川市の職業紹介会社「ウィルワーク」が運営し、心理カウンセラーの資格を持つ職員3人が常駐する。相談者の事情に応じて、ハローワークに同行するなどしながら対応を図る。中島亜希子・センター長は「相談して良かったと思ってもらえるよう、解決策をともに考えていきたい」と話す。

センターは平日(午前9時～午後6時、水曜のみ午後8時まで)と第1、第3土曜と第2、第4日曜(午前9時～正午)に相談を受け付ける。事前予約が必要な時間帯も。問い合わせは、センター(0155・66・7112)へ。

なお、帯広市は独自に、自立相談支援センター「ふらっと」(西6南6、0155・20・7366)を10月から開設。市民の相談を受け付けている。